

物語とヌード



ハーバート・ドレイパー 《イカロス哀悼》
1898年発表
油彩/カンヴァス



フレデリック・ロード・レイトン 《プシュケの水浴》
1890年発表
油彩/カンヴァス

Tate. Presented by the Trustees of the Chantry Bequest 1898. Image © Tate, London 2017.

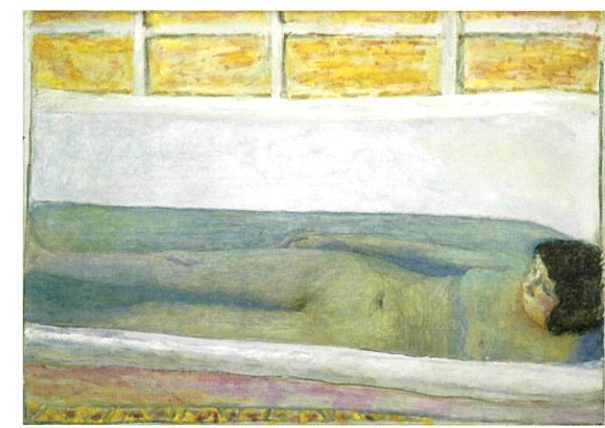
親密な眼差し



エドガー・ドガ 《浴槽の女性》1883年頃
パステル/紙

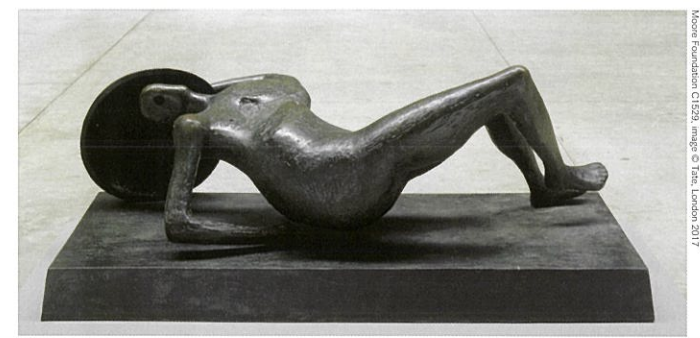


ピエール＝オーギュスト・ルノワール 《ソファに横たわる裸婦》
1915年 油彩/カンヴァス



ピエール・ボナール 《浴室》1925年
油彩/カンヴァス

モダン・ヌード



ヘンリー・ムーア 《倒れる戦士》1956-57年頃 (1957-60年頃铸造)
ブロンズ

近現代美術の殿堂 英国テートのコレクションで、 ヌードの軌跡200年をたどる。

ヌード——人間にとって最も身近といえるこのテーマに、西洋の芸術家たちは絶えず向き合い、挑み続けてきました。美の象徴として、愛の表現として、また内面を映したす表象として、ヌードはいつの時代においても永遠のテーマとしてあり続け、ときに批判や論争の対象にもなりました。

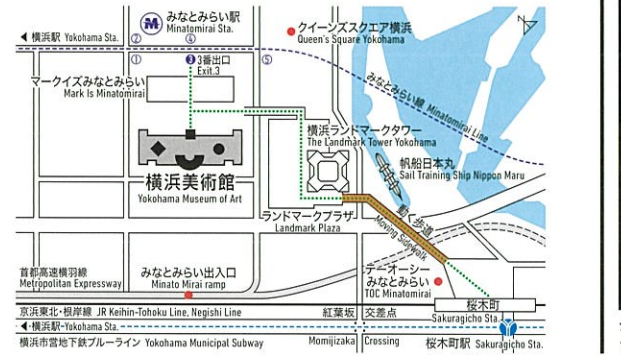
本展覧会は、世界屈指の西洋近現代美術コレクションを誇る英国テートの所蔵作品により、19世紀後半のヴィクトリア朝の神話画や歴史画から現代の身体表現まで、西洋美術の200年にわたる裸体表現の歴史を紐ときます。フレデリック・ロード・レイトンが神話を題材に描いた理想化された裸体をはじめ、ボナールの室内の親密なヌード、男女の愛を永遠にとどめたロダンの大理石彫刻《接吻》[日本初公開]やシュルレアリスムの裸体表現、人間の真実に肉迫するフランシス・ベーコン、さらにはパークレー・L・ヘンドリックスやシンディ・シャーマンなど、現代における身体の解釈をととして、ヌードをめぐる表現がいかに時代とともに変化し、また芸術表現としてどのような意味をもちうるのか、絵画、彫刻、版画、写真など約130点でたどります。

観覧料 一般 ¥1,600 (1,400/1,500)
大学・専門学校生 ¥1,200 (1,000/1,100)
中学・高校生 ¥600 (400/500) 小学生以下無料

●65歳以上は¥1,500(要証明書、美術館券売所でのみ対応)●()内は前売および有料20名以上の団体料金(会場でのみ販売、要事前予約)●障がい者手帳をお持ちの方と介護の方(1名)は無料●観覧当日に限り本展の観覧券で「横浜美術館コレクション展」も観覧可。

前売券は2018年1月20日(土)から3月23日(金)まで販売
チケット取り扱い
横浜美術館、展覧会公式サイト、チケットぴあ(Pコード768-785)、
ローソンチケット(Lコード:34595)ほか、主要プレイガイド

横浜美術館 Yokohama Museum of Art
〒220-0012 横浜市西区みなとみらい3-4-1
3-4-1, Minatomirai, Nishi-ku, Yokohama 220-0012 JAPAN
TEL: 045-221-0300 (代) FAX: 045-221-0317 http://yokohama.art.museum
お問合せ(ハローダイヤル) 03-5777-8600
アクセス みなとみらい線(東横線)みなとみらい駅3番出口から徒歩3分/JR線、横浜市営地下鉄線「桜木町駅」から「動く歩道」を利用、徒歩10分
Access: 3 minutes walk from Minatomirai Station (Exit 3, The Minatomirai Line links with the Tokyu Toyoiko Line) / 10 minutes walk via the moving sidewalk from Sakuragicho Station (JR, Yokohama Municipal Subway)



ロダンの彫刻でもっともエロティック。大理石彫刻《接吻》日本初公開!



オーギュスト・ロダン 《接吻》(展示風景) 1901-4年 ベンテリコン大理石
Tate. Purchased with assistance from the Art Fund and public contributions 1953. Photo: © Art Gallery of NSW, Jenni Carter

儂き身体



シンディ・シャーマン 《無題》
1982年 タイプCプリント

身体のパラドクス



パークレー・L・ヘンドリックス 《ファミリー・ジュールズ: NNN [ノー・ネイキッド・ニガー (裸の黒人は存在しない)]》1974年 油彩/麻布

肉体を捉える筆触



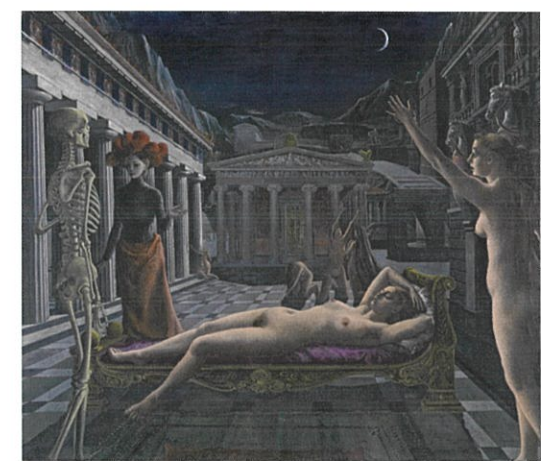
ルシアン・フロイド 《布切れの側に佇む》
1988-89年 油彩/カンヴァス

エロティック・ヌード



ジョゼフ・マロード・ウィリアム・ターナー
《ベッドに横たわるスリス人の裸の少女とその相手》
「スリス人物」スケッチブックより 1802年 黒鉛、水彩/紙

リアリズムとシュルレアリスム



ポール・デルヴォー 《眠るヴィーナス》1944年 油彩/カンヴァス



パブロ・ピカソ 《首飾りをした裸婦》1968年 油彩/カンヴァス

ターナーの幻のヌード 作品を公開!

ロダンの接吻

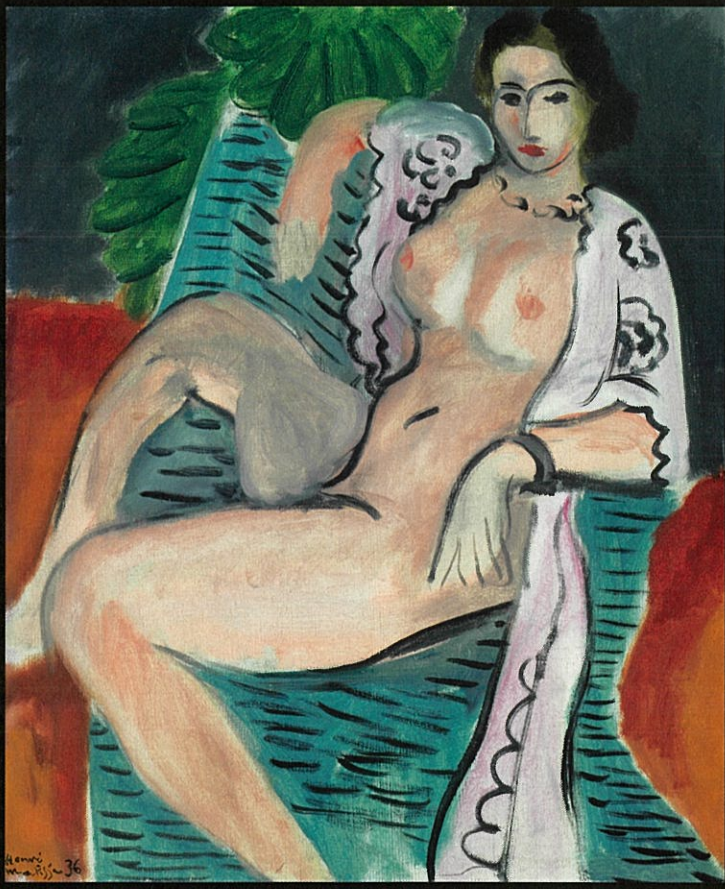
Tate. Presented by the Trustees of the Chantry Bequest 1898. Image © Tate, London 2017.

Tate. Presented by the artist. 1978. © The illustrated work has been reproduced by permission of the Henry Moore Foundation © Tate, London 2017.

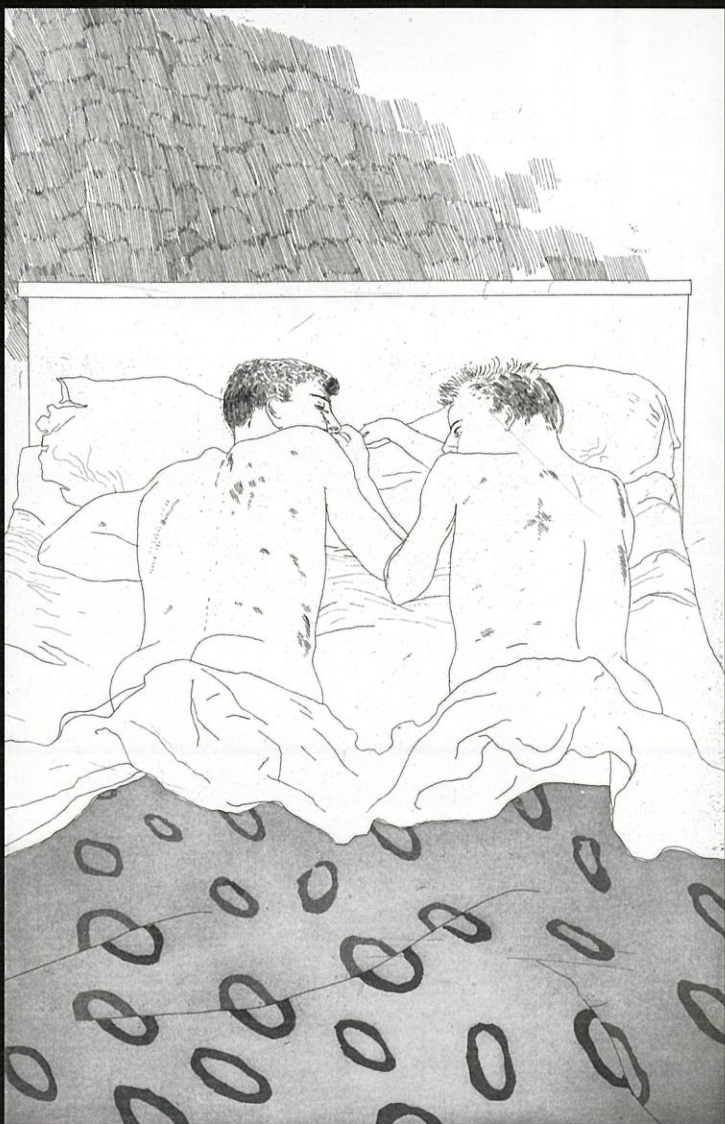
Tate. Acquired by the nation as part of the Turner Bequest 1856. Image © Tate, London 2017.

Tate. Presented by Baron Hauser 1951. © Foundation Paul Delvaux. Site: Stedelijk Museum, Amsterdam. Image © Tate, London 2017.

Tate. Purchased 1933 © 2017. Succession Pablo Picasso. SHC/JAH/DA. Image © Tate, London 2017.



Francis Bacon (1909-1992) 『二人』 1959年 油彩/キャンバス



David Hockney (1937-) 『二人』 1992年 鉛筆/紙

Tate. Purchased 1992 © David Hockney

記念講演会
「裸とヌード 美術作品におけるヌード、その新たな位置づけ」
 講師：エマ・チェンバース氏（テート学芸員／本展覧会監修者）
 日時：3月24日（土）14:00-15:30（13:30開場）
 会場：横浜美術館レクチャーホール
 定員：220名（事前申込、先着順）
 参加費：無料 ※2月17日（土）より公式サイトにて申込受付開始

講演会「豊麗多彩なヌード芸術」
 講師：高階秀爾氏（美術史家／大原美術館館長）
 日時：5月19日（土）14:00-15:30（13:30開場）
 会場：横浜美術館レクチャーホール
 定員：220名（事前申込、先着順）
 参加費：無料 ※4月14日（土）より公式サイトにて申込受付開始

学芸員によるギャラリートーク
 日時：4月13日 15:00-15:30
 5月11日、6月8日 18:30-19:00 いずれも金曜日
 会場：企画展示室
 参加費：無料（事前申込不要、当日有効の観覧券が必要）

夜の美術館でアートクルーズ
 閉館後の美術館を参加者だけの貸切で鑑賞するプログラム。
 学芸員による特別レクチャー付の特別な鑑賞会。
 日時：4月21日（土）17:30-20:30（17:00受付開始）
 会場：横浜美術館レクチャーホール、企画展示室
 対象・定員：18歳以上・200名（事前申込、先着順）
 参加費：3,500円
 ※3月3日（土）より公式サイトにて申込受付開始

ワークショップ
ロダンの《接吻》をデッサンしよう！
 閉館日の美術館で、オーギュスト・ロダンの大理石像《接吻》の実物をデッサン！
 学芸員の解説と、彫刻家のインストラクションもあります。
 講師：塚本悦雄氏（彫刻家・弘前大学教育学部教授）、ヌード展担当学芸員
 日時：5月31日（木）13:30-16:30
 会場：市民のアトリエ、企画展示室一部
 対象・定員：12歳以上・20名（事前申込、抽選）
 参加費：3,500円
 ※3月下旬から5月11日（金）まで公式サイトにて申込受付

展覧会公式サイト
スペシャル企画
 ①《接吻》の秘密に迫る！人気漫画家・あべ幸幸描きおろしのオリジナル漫画を公開します。
 ②「ヌード展」をもっと面白く！WEB限定のインタビューやスペシャル動画、作品の解説などを配信します。
 そのほかにも、公式サイトには展覧会を楽しむための情報が盛りだくさん。今すぐ「ヌード展」で検索！

次回展覧会
モネ それからの100年
 2018年7月14日（土）- 9月24日（月・祝）

英国テート・コレクションのART FROM THE TATE COLLECTION



2018
3.24 Sat
6.24 Sun

そのヌードには、秘密がある。

ヌード展

オーギュスト・ロダン『接吻』(部分) 1901-4年 スンチェリオン大理石
Tate. Purchased with assistance from the Art Fund and Public Contributions 1953 image © Tate, London 2017

休館日 毎週木曜日、5月7日（月）※ただし5月3日（木・祝）は開館 開館時間 10:00-18:00（入館は17:30まで）
 ※ただし、5月11日（金）、6月8日（金）は20:30まで（入館は20:00まで） Closed on Thursdays and May 7 *except May 3
 Open Hours 10:00-18:00 (*Open until 20:30 on May 11 and June 8, 2018 *Admission until 30 minutes before closing.)
 主催 横浜美術館、読売新聞社、テート 協賛 大日本印刷 協力 日本航空、みなとみらい線、横浜ケーブルビジョン、FMヨコハマ、
 首都高速道路株式会社 後援 プリティッシュ・カウンシル、J-WAVE <https://artexhibition.jp/nude2018/> @nude2018